



大切なのは、ひと、自然、平和

まつぎき

大野城市議会議員

松崎 ゆり子

議会便り ゆりネット

2017年夏秋 Vol. 8



北部九州豪雨災害により

被災された方々へ 心からお見舞い申し上げます。

松崎ゆり子は 朝倉災害母子支援センター に関わり朝倉へ通っています

7月5日、数十年に一度という豪雨が、朝倉市、東峰村、大分県日田市等を襲いました。被害は甚大で、今なお多くの方が避難生活をされています。

8月1日、女性と子どもの避難所、また支援の拠点として、旧産婦人科に「朝倉災害母子支援センター・きずな」が開設されました。



↑右から2人目大庭議員



↑東林田区。家を流し川になっています

設立を呼び掛けた大庭きみ子朝倉市議は、松崎ゆり子にとって信頼する先輩議員であり、少しでも現地のお役に立ちたいと思い、朝倉市へ通っております。被災された方々、関係者の皆様の一日も早い平穏な暮らしのご回復をお祈り申し上げます。

<きずな> ☎ 0946-22-2078 (朝倉市来春 238-1 旧松元産婦人科)

6月議会 松崎ゆり子の一般質問1 「子どもの貧困防止と子育て支援のために」

命育む 夏休み給食、中学校の完全給食、給食費無償化、 夢育む 学習支援を！

ゆり子 子どもの貧困防止の取組み、調査、計画は
市 平成30年度の「夢とみらいの子どもプラン3」の策定を行う中で調査、子どもの貧困対策を盛り込む予定。

ゆり子 就学援助の入学準備金は、本年度から小中共に倍増された。国は来年度から、要保護児童へは入学前に支給方針。各学年約200名の、準要保護の新入生も入学前に支給を。

市 中学では本年度から制服代の負担軽減をとった。小学校では校納分は4月に支払いとなっている。

提言 入学前に必要なランドセル代はカバーされていない。太宰府市など近隣も入学前支給に踏み切っている。安心して入学できるように3月支給を求める。

ゆり子 給食のない夏休みの空腹は深刻である。長期休暇中に学童保育所で給食サービスを

市 設備、人員などの実状から、安心安全な給食提供は困難。

ゆり子 給食の無償化は全国で55市町村が実施。人口7万5千人の栃木県大田原市は5年前から小中学校で完全無償化し食育の柱としている。

市 第3子以降の児童の無償化をした場合、対象児童は約430人2千万円以上の予算が必要となる。(小学校全児童の無償化には約3億円が必要)。

ゆり子 貧困の連鎖を断つ希望は教育、4コマが中学校単位で、食事つき学習支援教室が必要。

市 生活困窮世帯の子どもを対象とした学習支援や居場所などの重要性は認識している。今後、調査研究していきたい。

提言 子どもの栄養格差の解消、心と体の成長支援に給食と学習支援が有効です。①長期休暇中も給食室を活用し、学童生、小中高生、高齢者など誰でも来れるコミュニティ食堂とする。②中学校の完全給食、③給食費の無償化 と学習支援を求めます。

障がい者施設の生産品や、作品の展示販売に

庁舎の活用、および優先調達を関係団体に拡大を！

ゆり子 障がい者就労支援施設の概要は

市 就労継続 A 型事業所は7施設 52 人雇用、月平均工賃は約 8 万円。B 型事業所は 12 施設 142 人利用、工賃は約1万3千円。

ゆり子 ふれあいと工賃を増やすために、施設で生産のパンや小物、絵画など、庁舎で展示販売を

市 物品については、地下エレベータ前で販売可能。食べ物は食堂、売店以外は許可していない。

ゆり子 ふるさと館のカフェで、生産品の活用を

市 喫茶コーナーでは、公募により市内の団体や個人が日替わり運営を計画。ミュージアムショップでは、受託販売、マルシェ(市場)でも多様な市民参画を検討している。障がい者支援施設の生産品も活用、販売ができるよう調査研究したい。

⇒NPO法人コミュニケーションアートさんのカレンダー。すばらしい作品がいっぱいです。



ゆり子 障がい者優先調達を関係団体へ広げて

市 調達実績は、H27年約36万円から、H28年度は約134万円となった。優先調達の拡大について、障がい者の経済的自立促進のために検討したい。

提言 障がい児者の人たちは、バザーが大好きとのことです。①イベントだけでなく、日常的に庁舎等での展示会やバザー、②ふるさと館や、ふるさと納税返礼品等の公募等への参入、③障がい者施設からの優先調達の拡大、などを通じて、バリアフリー・ふだんのふれあい交流と就労支援が望まれます。

▽ 日本会議提出の「憲法論議を推進する意見書」14 対 5 で採択(松崎ゆり子反対)

「憲法九条の会」など 3 団体が、戦争体験を語られ、議長へ反対の申し入れ。窓口となり同席しました。

♡原爆と原発、戦争と貧困のない世界を子どもたちへ

活動ダイアリー (4~8月)



☞夏祭り(7~8月) 南ヶ丘1区、2区、つつじヶ丘、若草区に参加させていただきました！

⇒5月7日 「憲法に花束を！ 70才おめでとう 市民の集い」まどかぴあ。盛況でした。「くらしと命を守る大野城アクション」主催



☞4月30日、ゆりネット総会開催(南コミ)。勉強会「学校給食の安全のために」講師はえとう真実さん。

ゆり子の議会報告&勉強会

■ 9月18日(日) 10時~12時

■ 中央コミュニティ 視聴覚室

■ 「内部被ばくを生き抜く」鎌仲ひとみ監督
—広島・チェルノブイリ・イラク・福島—

上映会 無料 皆さまのご参加をお待ちしています

委員会 都市環境委員、広報委員、

民生委員推薦委員に就任しました！

都市環境委員会は、危機管理部、建設環境部、上下水道部を所管します。6人中女性1人。

7月の明石市、姫路市、たつの市の視察では、防災計画での女性、LGBT、外国人など、災害「弱者」・マイノリティへの配慮について質問しました。

高齢者の外出・交通支援など街づくりや環境問題に、女性の目線でしっかり取り組みます。

松崎ゆり子後援会(ゆりネット) ご意見・ご相談、いつでもどうぞ

TEL : 080-5283-7037 FAX : 092-595-7037

〒816-0954 大野城市紫台13-17 メール:yuri1955@csf.ne.jp <http://matsuzakiyuriko.com/>

<入会のお願い> 会員の方には議会報告などを送ります。年会費 1000 円 郵便振替口座:01740-2-165868「ゆりネット」